

対象者: 令和2年2月 対象者 6名 回収 4名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所より
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	1				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	1			STの先生が常にいて毎日言葉の訓練をしていただき本当にありがとうございます。他のスタッフさんも安心してお願いできる方ばかりです。	ありがとうございます！今後も外部研修や事業所内での研修を行い、自己研鑽に努めていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4				活動の内容によってお部屋が分かれていて、とてもわかりやすいです。	バリアフリー化はなされていませんが、事故にのリスクを減らすよう設備や業務マニュアルを作成しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	4					
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	4				定期的に保護者の意見を聞いていただき、支援計画を作成していただいています。	ありがとうございます！今後も保護者さまのご意見を反映できるよう努めてまいります。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	1				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4					
	8	活動プログラム*3が固定しないよう工夫しているか	3	1			月毎に色々なプログラムが設定されていて、たくさんの方を経験させてもらっています。	ありがとうございます！今後も、多様なプログラムを考え提供していきたいと思えます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1			3	デイサービスにそのような機会はあまり望んでいないので無くてよいと思います。	障がいの有無に関わらず、多くの児童と関わる機会を考えていきます。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					

保護者への説明等	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4						
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	1	1	1	1	ペアレントトレーニングについてあまりよく分かりません。	事業所の役割として家族支援プログラムは必要と考えていますので今後実施していきます。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況、課題について共通理解ができているか	4				連絡帳や送迎の際に丁寧に子どもの様子を教えてもらっています。		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関わる助言等の支援が行われているか	3	1			送迎の時だとゆっくりお話する時間もないので、年に数回でいいので事業所に伺って子どもの様子などお話しする機会があれば嬉しいです。	今後、保護者さまと時間を設けてお話する機会をもち、共通の理解の元で今以上に良い支援に繋がるようにしてまいります。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1				3		
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4						
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4						
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4				1	毎月おたよりをいただいたり、ブログの更新もありがとうございます。いつも楽しみにしています。	ありがとうございます！今後もより充実したお知らせができるように努めていきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4						
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	1					
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	2	1	1		まだ訓練は行われたという話は聞いていませんが、今後開催すればいいと思います。	事業所内のスタッフに対して研修をしています。今後、児童参加での防災訓練を予定しています。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	4					ありがとうございます！今後も楽しい療育活動を心がけてまいります。	

満足度	23	事業所の支援に満足しているか	3	1		<p>利用して数か月たちましたが、ほぼ無かった発語がたくさん増えたり、人見知りも少なくなったり、ここあーるにお世話になって本当に良かったと思っています。今後とも末永くよろしく願います。</p>	<p>あたたかいお言葉ありがとうございます！保護者さまからの声や児童さんの笑顔をはげみにして今後ともより良い療育が出来るよう努めてまいります。今後とも宜しくお願い致します！</p>
-----	----	----------------	---	---	--	--------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

(注釈)

*1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施される事が想定されています。

*4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。